

# 自動点滅ソーラーテールライト取扱説明書

## 自動点滅ソーラーテールライトの特徴

- センサーが明るさと振動を感知し、夜間走行時に自動点滅します。
- 太陽電池により内蔵充電電池を充電します。
- 静止後も約 1 分間点滅し続けるため信号待ちなどの停車中も安心です。

## ご使用前に

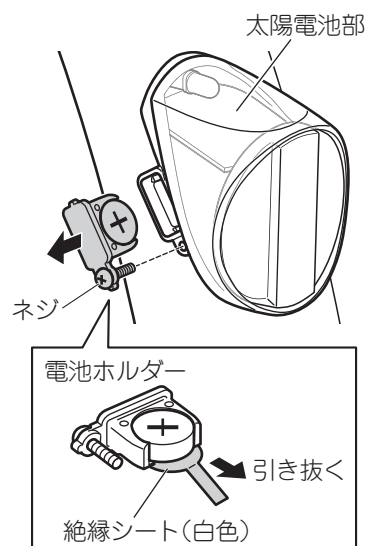
初めて使用する際は、下記を実施してください。

- ネジをゆるめ電池ホルダーを取り外してから、絶縁シート（白色）を取り除いてください。（右図）
- 絶縁シートを引き抜いた後、元通り電池ホルダーを本体に取り付け、ネジを締め付けてください。  
（推奨締め付トルク：0.12～0.15N・m）

### 要 点

はじめに日光下で充電してから使用してください。

絶縁シートの取り外し方



## 太陽電池について

自動点滅ソーラーテールライトは太陽電池で内蔵充電電池を充電します。

### ⚠ 注 意

太陽電池部を覆ったり、暗い所へ自転車をおくと、充電できずに自動点滅しない場合があります。日光に当て、充電すると元に戻ります。

# お手入れ

レンズについた汚れはこまめに拭き取ってください。レンズの汚れがひどい場合は水もしくは中性洗剤の水溶液を布にしみこませてから拭き取ってください。

## 要 点

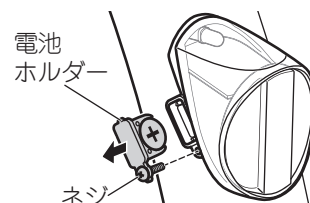
自動点滅ソーラーテールライトは暗くなって振動を感知すると自動的に点滅します。通常明るい時は点滅しませんが、レンズの汚れがひどいと光センサー受光部に光が届きにくくなるため、明るい昼間でも点滅することがあります。また太陽電池の充電効率も悪くなります。

## 充電電池の交換

太陽光を十分に当てても自動点滅しない場合は充電電池の寿命です。次の手順で交換します。

1

ネジを空回りするまでゆるめて電池ホルダーをまっすぐ引き抜く。



2

充電電池を交換する。



3

電池ホルダーを差込み、ネジを締め付ける。  
(推奨締付トルク: 0.12~0.15 N・m)



充 電 池：ニッケル水素ボタン電池 (GP40BVH)

太陽電池：単結晶ソーラーセル

点滅時間：約8時間 (直射日光下2時間放置後満充電時・連続点滅)

## ⚠ 警 告

- 充電電池を交換する際は+-を正しく入れてください。
- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 使用済みの充電電池は誤って飲み込まないように管理し、定められた方法で処理してください。
- 寿命の充電電池はライトに入れたまま放置しないでください。
- 保管の際は半年に1回は日光に当て充電してください。充電せず長期間、または高温下で放置すると電極が劣化し、液漏れを起こす恐れがあります。